

## 「楽しみながら学ぶ！災害対応シミュレーションゲーム『きいちゃんの災害避難ゲーム』」が 「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2022」で最優秀賞を受賞

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（会長：広瀬道明東京ガス株式会社取締役会長）が強靱化に資する取組を全国から募集し、評価・表彰する「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2022」において、本県の取組が最優秀賞を受賞しました。

### 【受賞内容】

#### 「楽しみながら学ぶ！災害対応シミュレーションゲーム『きいちゃんの災害避難ゲーム』」

##### 【概要】

災害から命を守るためには、河川・海岸整備等のハード対策に加え、住民一人ひとりが災害リスクと正しく向き合い、災害発生時に的確な行動を取ることが求められます。

本県では、子供から高齢者までより多くの方々に正しい知識を持ってもらい、防災意識を高めもらうためのツールの一つとして、津波からの避難や避難所運営について楽しみながら実践的に学ぶことができる災害対応シミュレーションゲーム『きいちゃんの災害避難ゲーム』を新たに作成しました（令和3年3月）。

本ゲームは、県が実施する地域防災リーダーを育成する「紀の国防災人づくり塾」（令和3年度末現在：計2356名育成）や体験型の防災学習の出前講座「出張！減災教室」（令和3年度末現在：計8,711名受講）等の中で活用しているほか、希望する学校や企業・団体に貸出を行っており、各地域における防災学習に役立てられています。

##### 【本ゲームの内容】

『きいちゃんの災害避難ゲーム』は2つの災害対応（津波からの避難、避難所運営）の擬似体験ができるボードゲーム。

##### ① ゲーム1「津波から逃げ切ろう！」

内容：地震・津波災害発生時の避難場所にたどり着くまでの様々な課題を体験しながら、事前の備えの大切さを学ぶことができる津波避難シミュレーションゲーム。避難時間や事前準備などで得られる防災ポイントをチーム間で競う。

対象：小学校高学年から

##### ② ゲーム2「みんなで協力して避難所運営しよう！」

内容：避難所運営を擬似体験し、従事する内容や状況に応じた判断力を養う避難所運営シミュレーションゲーム。課題に対応できた場合に得られるポイントをチーム間で競う。

対象：高校生から（実際に避難所を運営する人材を想定）

##### 【参考ホームページ】

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011400/kiichangame.html>

(参考)

ジャパン・レジリエンス・アワード (強靱化大賞) 2022

○主催

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会

会長：広瀬 道明 (東京ガス株式会社 取締役会長)

参考HP：<https://www.resilience-jp.biz/award/>

※その他受賞者については当HPよりご確認ください

○趣旨

強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動等に取り組んでいる先進的な企業・団体を評価、表彰

○賞の構成

- ・グランプリ (1団体)
- ・準グランプリ 金賞 (部門別4団体)
- ・最優秀賞、優秀賞、優良賞
- ・特別顧問賞 (2団体)、特別賞 (1団体)

○過去の受賞歴

**2016 金賞 (地方自治体部門)**

「津波による犠牲者ゼロの実現」

**2017 会長賞**

「紀伊半島大水害の教訓から」

**2018 金賞 (地方自治体部門)**

「実働機関、地域住民、市町村と協同する実践型訓練」

**国土強靱化地域計画賞 金賞**

「和歌山県国土強靱化計画」

**2019 特別顧問賞 (二階俊博賞)**

「『稲むらの火』を語り継ぎ、迫り来る巨大災害に備える津波防災地域づくり」  
(和歌山県・広川町)

**2020 最優秀賞**

「復興計画事前策定の推進～発災後も地域への愛着・誇りを持って暮らし続けるために～」(和歌山県・美浜町)

**2021 グランプリ**

『和歌山県防災ナビ』～スマートフォンアプリを活用した避難促進～  
(和歌山県)

【問い合わせ先】

①強靱化大賞に関すること

企画部企画政策局企画総務課

調査調整班 栗本・新田

電話：073-441-2337

②きいちゃんの災害避難ゲームに関すること

総務部危機管理局防災企画課

企画班 瀬川・川端

電話：073-441-2271